



かぼちゃっこ

「笑顔きらきら・夢いっぱい・いきいきチャレンジ宮小っ子」

令和元年
11月15日
No.10

全員が主人公、大成功の学芸会！

11月9日（土）、創遊館の大ホールで学芸会が行われました。1年生3名によるかわいい開会の言葉で学芸会が幕を開けました。その後、全校で「最上川」を合唱しました。

発表のトップバッターは、5年生でした。5年生の発表は「宮小^{まいこめ}う米米祭り～豊年太鼓～」です。5年生はこれまで、豊玉姫祭りや町の芸術文化祭で演奏してきただけあって、掛け声も大きく、太鼓の音も迫力があり、全員で息の合った演奏を披露してくれました。

2番目は、3年生の劇「本物の宝物は」でした。いろいろな国から様々な人物が登場し、宝物を紹介していきました。3年生全員が自分の役になりきって、セリフや動作もとても楽しく、ホール全体が笑いに包まれました。

3番目は、1年生の劇「どろぼう学校」でした。どろぼう学校の校長先生が出した宿題にピントはずれな物を盗ってきたり、夜の遠足で全員一網打尽につかまったりと、とても楽しい劇で、元気いっぱいの1年生にぴったりの劇でした。

休憩をはさんで4番目は、4年生の創作劇「命の水～タイムスリップ朝日町物語～」でした。4年生は、総合的な学習の時間で行っている「水の学習」で学んだことを、自分たちで工夫して劇にしたものです。昔の水争いの場面や和合堰を開削する場面があったりして、水の大切さや昔の人々の苦勞がよくわかる劇に仕上げていました。

5番目は、2年生のダンス「よっちょれソーランとアイデア」でした。一つ目は、アップテンポのダンス、二つ目は、よっちょれソーランをもとにして、自分たちで工夫したダンスに仕上げていました。ストーリー仕立てになっていて、観客も楽しませてくれました。

最後は、6年生の劇「ライオンのキング」でした。劇の舞台はサバンナでなく、とある学校の教室です。登場人物のキングがみんなに馴染もうと、同じ服を着たり同じゲームを買ってもらったりします。でもシマウマの登場で「自分らしく生きる」ということに気づいていきます。6年生らしい、テーマ性のある劇に仕上げていました。

どの学年の発表も、これまで頑張ってきただけあって素晴らしかったです。一人一人が活躍し、全員が主人公の学芸会だったと感じました。

新世界へ出発だ！心にひびく学芸会

【5年 宮小^{まいこめ}う米米祭り～豊年太鼓～】

【3年劇 本物の宝物は】

